

飯盛山～鐘撞山～叶岳周回 ～ここホントに市内？～

【報告者】 T橋

【日時】 2017年7月15日

【天候】 晴れ

【参加者】 T橋

《コースタイム》

飯盛神社 0515－飯盛山－高祖山－鐘撞山－叶岳登山口－叶岳－高地山－飯盛山－
飯盛神社 1000

《 報 告 》

夏場は体力作りの時期とは言うけれど、連日「こんな暑さの中走れるか！」いやでも山なら（きっと）涼しいし飽きないし一石二鳥かも、と近場から初モノの山域を探す。叶岳から高祖山は快適な縦走路だとどこかで耳にしていたし、繋げばそれなりの周回コースになりそう。念を入れて4時起き5時スタートで臨む。

飯盛神社から車道の中宮まで上がり、そこから山道へ。短いとはいえ思いの外の急登もあり飯盛山頂5時40分ですでに汗だく…暑い…話が違ふ…。

ここからようやく涼しい風が抜け、汗で濡れた体にちょうどいい。樹林が陽を遮るトレースを快適に進み、途中の展望地点からは脊振方面見渡す限りの山また山。静かな山中に一人立っていると、「ここホントに福岡市内？」と言いたくなる。

高祖山に向かう途中、ふたつ並んだ横穴を見る。奥行は2、30mあるだろうか。防空壕かと思うが、それにしては機械で開けたように整った形。場所もこんな山の中だし一体…と、いろいろ空想。

縦走路から少し外れた高祖山に寄り、さらに北上。周船寺方面と分かれ、やや西へ方向を変えると鐘撞山。テーブルとベンチがあり、のんびり福岡タワーや能古島を眺められる（暑いが）。いったん集落まで下り、バス停近くの自販機で水分補給してから叶岳へ登り直し、再び飯盛山を目指す。

今回のコース全体で15kmくらい。急登は少なく（最初をのぞき）、朝早いからだろうけど思ったより人も少ない。手軽に來れそうだし、日向峠を経て、飯場へ続く境界尾根への妄想ルートも膨らむ。いまさらながら福岡市内にこんな山域があったんだなと掘り出し物感を味わえた半日登山でした。